

ひばり



笠間マロンコレクション 2023 開催

日本一の栗産地茨城県から、ご当地マロンスイーツの人気店が大集合!

詳しくは5ページをご覧ください

茨城デステイネーションキャンペーンが始まりました
 ほじょ犬のごこと、ご存じですか? / 手話言語を使ってみよう
 学校の働き方改革を進めています

P 10 11 P 9 P 2 4

編集・発行

茨城県 営業戦略部 営業企画課
 〒310-8555 水戸市笠原町978番6
 TEL 029(301)1111(代表)
 TEL 029(301)2128(直通)
 FAX 029(301)3668

令和5年台風第13号により、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。
 被災された方々を支援するため、現在、義援金及びふるさと納税の代理寄附を受け付けています。県民の皆さまのご協力をお願いします。

●被災された方への義援金

日本赤十字社茨城県支部・茨城県共同募金会で義援金を受け付けています。

県福祉政策課
☎029(301)3157

詳しくは
こちら▶



●ふるさと納税災害支援の代理寄附受付

ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス災害支援」で、寄附金を県が代理で受け付け、高萩市・北茨城市に届けます。

県税務課
☎029(301)2418



▲高萩市



▲北茨城市

“遊びの見本市”!

県庁プレイパーク

県内各地のアウトドアアクティビティ、グルメ、eスポーツが茨城県庁に大集合!

開催日▶
11月4日



☎ 県観光物産課
☎029(301)3605

特別な夜の海

NIGHT WAVE

～海のイルミネーション in 大洗～

大洗サンビーチが、ライトアップで幻想的な空間に。プロジェクションマッピングや、キッチンカーの出店もあります。



開催日▶10月20日～22日

場所▶大洗サンビーチ
(大洗町港中央 地先)



☎ (一社)大洗観光協会 ☎029(266)0788

熱気球フライト体験

空に恋する街「古河」第2章

Take me Higher

夕暮れの気球ライトアップとダンスのコラボレーションを楽しみ、翌朝は熱気球フライトへ出発します。



開催日▶10月7日～8日

11月4日～5日

12月9日～10日

場所▶古河公方公園(古河市鴻巣399-1)



☎ (一社)まくらがDMC ☎0280(98)3465



いばらき

2023.10.1 - 12.31

“アウトドア・食・新たな旅のスタイル”をテーマとした「茨城デスティネーションキャンペーン」(茨城DC)が、ついに始まりました。過去最大規模の250企画!そのなかでもいちおしの体験を紹介します。

☎ 県観光物産課 ☎029(301)3605



日本でここだけ

日本唯一のウミウ捕獲場

特別見学&徒歩鵜漁の特別鑑賞

ウミウ捕獲伝統技術保持者の案内・説明を受けながら捕獲場を見学した後、鵜師がウミウを操る伝統技法「徒歩鵜漁」の特別鑑賞ができます。



開催日▶10月4、7、8日 ※宿泊プラン有り

場所▶伊師浜国民休養地内(日立市十王町伊師640)

☎ (一社)日立市観光物産協会 ☎0294(24)7978



自然と光の神秘的空間

袋田の滝ライトアップ

「2023大子来人～ダイゴライト～」

「プリズム×袋田の滝」をテーマにライトアップを開催。移り変わる光のトンネルを抜けると雄大に流れ落ちる滝が浮かび上がります。



期間▶2024年1月31日まで

場所▶袋田の滝(大子町袋田3-19)

☎ 大子町観光協会 ☎0295(72)0285



最新情報はこちらから

体験王国いばらき

検索

ガイドブック

全国のJR駅構内や県内の観光スポットなどに設置



▲ガイドブック電子版

渋滞なしで名所めぐり

茨城プレミアム! グルメヘリツアー&フラワーツーリズム

ヘリコプターで、ひたち海浜公園や太平洋、筑波山、牛久大仏などを一望できます。いばらきフラワーパーク内に宿泊し、バーベキューやイルミネーションでぜいたく気分を味わいましょう。

開催日▶10月6、13、20、27日 ※1泊2日

☎ 三重交通(株) ☎052(253)6568



秋夜のドキドキ探検

竜神ナイトアドベンチャー

夜の竜神湖内をボートで探検。ダム湖のため流れの心配もなく、初心者でも気軽に体験できます。



開催日▶10月~12月のうち

月2回程度

場所▶竜神ダム(常陸太田市下高倉町2153)

☎ 三重交通(株) ☎052(253)6568



「ゴジラ-1.0」
【2023年11月3日公開】
©2023 TOHO CO.,LTD.

想像超え

茨城デスティネーションキャンペーン

全身をつらぬく衝撃

ロケ地×コスプレ×爆破ツアー

県内で撮影された映画のロケ地を巡る特別ツアー。雰囲気満点の鹿島海軍隊跡や旧跡芦山浄水場での撮影の後、コスプレをして採石場で爆破を背景に撮影します。帰りは霞ヶ浦を眺めながらの日帰り入浴付き。

開催日▶10月15日、11月19日

☎ (一社)茨城県観光物産協会

☎029(226)3800



1日2組限定!

フラワーパーク贅沢滞在と Moonlight Rose Garden

秋バラに囲まれた特等席で旬の地域食材を使ったスペシャルランチを楽しむぜいたくなバラ園滞在企画。花の専門家を独占しての花摘み体験などもご用意しています。また、園内では1月14日までライトアップも開催。

開催日▶10月~11月の毎週土・日

場所▶いばらきフラワーパーク(石岡市下青柳200)

☎ いばらきフラワーパーク ☎0299(42)4111





新しいおみやげ🍡できました!

茨城デスティネーションキャンペーンに向けて、県の新たな顔となるお土産品を開発しました。地域の観光地と一緒にぜひ立ち寄って、名産の「さつまいも」や「栗」、「かぼちゃ」、「りんご」をおいしく、楽しく味わってみてください。

📍 県観光物産課 ☎029(301)3622



▲各お土産の販売店など詳しくはこちら



ぱくぱく干しいもシューレン

ドイツ伝統菓子シューレン生地で紅はるかの「ほしいも」を包みました。サクとしたシューレン生地とほしいもの味わいが絶品。

パン工房ぐるぐる 那珂本店

那珂市菅谷5360-1 ☎029(352)2560
営業時間/9時~18時
定休日/無休



茨城のいもくりなんぎん

笠間市の栗、行方市のさつまいも、那珂市のかぼちゃをパウダーにして新食感のチョコクッキーに仕上げました。見た目にもかわいらしい一品です。

洋風笠間菓子グリユイエール 本店

笠間市下市毛285 ☎0296(72)6557
営業時間/9時30分~18時30分
定休日/元日



おみたまプリン 茨城の焼き芋

県産さつまいもと平飼卵、地元酪農家から仕入れるノンホモ牛乳※を使い、一つ一つ丁寧に焼き上げたプリンです。

※生乳に含まれる脂肪を均一化していない牛乳

山西商店

小美玉市小川1503-1 ☎0120(972)601
商品は茨城空港内「スカイアリーナ」、
空のえきそらら物産館などでお求めください



まるでほしいも

食肉加工のほかヨーグルトの製造も行う筑波ハム。「オリジナル乳酸菌」と「ほしいも」を組み合わせ、濃厚で滑らかな舌触りのヨーグルトを作りました。「ほしいもクン」が目印!

筑波ハム直売所「つくば陣屋」

つくば市学園の森3-21-1 ☎029(879)9101
営業時間/10時~17時
定休日/火曜日(祝日の場合、翌平日)



いばらきのわらびもち

創業200年を超える丸三老舗が、県産の栗、さつまいも、かぼちゃの餡をぶるぶるのわらび餅で包みました。それぞれの味と食感の違いを楽しんでみて。

鹿島島匠 丸三老舗

鹿嶋市宮下2-9-6 ☎0299(83)0303
営業時間/9時~18時
定休日/無休



赤果肉のアップルクーヘン

りんごの産地大子町でも希少な、赤果肉りんごを使った「アップルクーヘン」。りんご狩りに行った際には、ぜひ味わってみてください。

豊田りんご園 未来工房

大子町小生瀬3964 ☎0295(76)0858
営業時間/8時~17時
定休日/無休

DCコラボ企画も続々!

体験王国いばらきに サザエさんが来た!?

番組オープニング映像にて、サザエさんが茨城の魅力ある観光地を巡ります。ぜひご覧ください!



放送▶秋編(10月~12月)、
冬編(1月~3月)の2期連続放送
毎週日曜18時30分~(フジテレビ系列)

いばらき女将カード付 マイクポップコーン

いばらき女将の会×ジャパンフリトレー(株)による茨城DCを記念したスペシャル商品。総勢27人の女将さんがカードで登場します。



▲詳しくはこちら

販売▶宿泊施設・ニューデイズ・道の駅(ホームページを参照ください)、エクセル水戸、茨城地酒バー水戸など

お得に県内旅行!

体験王国いばらき割

【お一人様一泊につき最大5,000円】

割引率	割引上限	電子クーポン
20%	3,000円	【平日】2,000円
		【休日】1,000円

対象期間▶

10月1日~12月27日宿泊分

対象▶

県内対象宿泊施設に宿泊する方
※予算の上限に達し次第終了します



▲詳しくはこちら

いばらきが誇る秋の味覚

栗

日本一の栗産地

本県は、栽培面積、出荷量ともに全国第1位(令和3年産)を誇る栗の一大産地で、県内最大産地である笠間市をはじめ、かすみがうら市、石岡市、小美玉市、茨城町など県内各地で栽培されています。また、「丹沢」「ぼろたん」「利平」「筑波」「銀寄」「石鎚」「岸根」などさまざまな品種が生産されています。



生栗が買える代表的なお店

- ※数に限りがあるため売り切れとなる場合があります。あらかじめご了承ください
- 道の駅かさま「直売所みどりの風」(笠間市手越22-1)
- かすみマルシェ ※事前に入荷状況をお問い合わせください
(かすみがうら市坂4784) ☎029(840)90010



▲その他店舗や栗の詳しい情報はこちら
いばらき食と農のポータルサイト
「茨城をたべよう」

「いばらきの栗」ブランド確立に向けて

日本一の栗産地の強みを生かし、産地やスイーツ店などと連携しながら、「モンブラン」をはじめとしたさまざまな栗スイーツのPRを行い、栗のブランド確立を進めています。

本年度は新たに、栗菓子の詰め合わせギフト「かさまの御栗物」を企画し、新しいいばらきみやげとして定番化することを目指しています。



「かさまの御栗物」
「笠間の栗」を使った栗菓子の詰め合わせギフト
笠間らしいオリジナルデザインの風呂敷で包んでいます
※10月上旬頃まで販売(なくなり次第終了)

価格▶8種詰め合わせ(和洋菓子)／3,200円(税込)
3種詰め合わせ(洋菓子)／1,200円(税込)
3種詰め合わせ(和菓子)／1,200円(税込)
※オンラインストアは店頭価格と異なります

販売数▶各商品100セット

販売場所▶【店頭】県アンテナショップ「IBARAKI sense」
(東京都中央区銀座1-2-1紺屋ビル1階)
道の駅かさま「直売所みどりの風」
(笠間市手越22-1)

【オンライン】
「IBARAKI sense」オンラインストア



オンラインでの購入はこちら▶

県では、本県産農産物のブランド確立に向けて、県内外へのPRを積極的に
行っており、県オリジナル品種のメロン「イバラキング」と梨「恵水」、県産の栗、
県を代表する銘柄牛の「常陸牛」、銘柄豚肉の「常陸の輝き」の5品目を重点
品目と位置付け、話題となる取り組みを実施しています。
今回は、秋の味覚の「栗」を紹介します。

県販流通課

☎029(301)36966

昨年好評だった
栗スイーツイベントを
今年も都内で開催!

笠間マロンコレクション2023

10月31日(火)～11月6日(月)

11時～21時(最終日のみ20時30分まで)

場所:ルミネ池袋 B1 プリズムガーデン

販売商品など
詳しくはこちら▶



【出店者】

- ①Fast Blue Café / ②お菓子の店くりむ / ③洋風笠間菓子グリュイエール /
- ④CINARIS(シナリス) / ⑤パティスリーシュール ミガワ /
- ⑥栗のいえ / ⑦Leblanc(ルブラン) / ⑧パティスリー-KOSAI /
- ⑨入やなわあ工房 / ⑩いわまの栗や 小田喜商店 / ⑪笠間の焼栗 愛樹マロン /
- ⑫カサマロンカフェ / ⑬パン工房ぐるぐる / ⑭ふる川製菓 / ⑮ポーターハウス / ⑯森の石窯パン屋さん /
- ⑰和栗や



表紙写真



「笠間の栗 もんぶらり旅マップ2023」でお気に入りの栗スイーツを見つけてみてください▶



小中学校の教員(常勤講師)募集

県教育委員会では、市町村の小中学校で教員(常勤講師)として働く方を募集しています。2022年7月に「教員免許更新制」が廃止され、教員免許状が失効した方でも再取得が簡単になりました。子供たちの笑顔あふれる学校で働いてみませんか。教員免許状をお持ちの方、興味をお持ちの方は、お近くの教育事務所までお問い合わせください。

詳しくはこちら▶



県義務教育課
☎029(301)5220

案内

令和5年住宅・土地統計調査にご協力ください

総務省統計局(県・市町村)では、10月1日現在で「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯を対象とした大規模な調査です。調査書類が配布された世帯の方は、期日までに回答をお願いします。回答には便利な「インターネット回答」をご利用ください。

詳しくはこちら▶



県統計課
☎029(301)2649

令和5年春肥および令和4年秋肥申請漏れ分に係る肥料価格高騰緊急支援事業(農業者向け)

肥料価格の高騰による農業経営への影響を緩和するため、国の肥料価格高騰対策事業に参加した農業者の方に、肥料費の値上がり分を支援します。
支援対象▶ 国の「肥料価格高騰対策事業」の参加者のうち、認定農業者、認定新規就農者など
支給額▶ 肥料価格高騰分の10%相当
受付期間▶ 10月10日(火)~11月17日(金)

県肥料価格高騰緊急支援金審査デスク
☎029(350)3023



事業承継個別相談会を開催します

会社の事業の引継ぎについてお困りの方を対象に事業承継の無料相談会を開催します。

対象者▶ 県内の中小企業・個人事業主
開催日▶ 11月7日(火)、11月10日(金)
【各回6名程度】※要事前予約制

会場▶ 県水戸合同庁舎
申込方法▶ FAXまたはインターネット

詳しくはこちら▶



県中小企業課
☎029(301)3560
FAX 029(301)3569

外国人のための無料相談会 in常総

県内に居住する外国人の方向けに、在留資格や法律、年金、税金、生活、就職について、各種専門家による相談会を開催します。
※相談無料(30分/回)、予約不要、秘密厳守
相談日時▶ 10月22日(日)11時~15時
会場▶ 常総市役所 議会棟2階
対応言語▶ 日本語、英語、中国語、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、インドネシア語、ネパール語

詳しくはこちら(外国語による案内有)▶



外国人相談センター
[(公財)県国際交流協会]
☎029(244)3811
✉iia_consul@ia-ibaraki.or.jp

運転免許センターにおける予約制の導入

原付免許試験および教習所を卒業した普通第一種免許などの学科試験について、インターネットによるオンライン予約を導入します。詳しくは県警ホームページをご確認ください。

予約運用開始▶ 11月13日(月)~1カ月先の12月13日の試験日から予約受付(予定)

県警察運転免許センター
☎029(293)8811

笠松運動公園スケートリンクオープン

県内唯一のスケートリンクで、手ぶらで楽しめるウィンタースポーツを体験してみませんか。



期間▶ 3月31日(日)まで
場所▶ 笠松運動公園山新スイングアリーナ(ひたちなか市佐和2197-28)

開園時間▶ 9時~17時45分
※一般開放時間は日によって異なります

ご利用の際はホームページまたは笠松運動公園へお問い合わせください。



笠松運動公園管理事務所
☎029(202)0808

保育の施設選びにご活用ください

県内の保育施設が行っている取り組みを集めた「保育の魅力コンテスト」の特設サイトを公開しました。各施設の特徴的な保育の取り組みをご覧いただき、施設選びにご活用ください。

詳しくはこちら▶



県子ども未来課
☎029(301)3243

新型コロナウイルス感染症への対応が変わります

国において、新型コロナウイルス感染症への対応の見直しが進められ、10月1日から次のとおり変更が生じます。

- ① 宿泊療養施設は運用を終了し、新規入所はできません。
- ② 外来・入院医療費の公費負担が縮小し、自己負担が増加します。

発熱時などの相談窓口は継続しますので、療養などに当たりご不明な点は、ご相談ください。

県新型コロナウイルス感染症電話相談センター
☎029(301)3200
(午前7時30分~午後9時)

広告 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換をお願いします!

合併処理浄化槽は、単独処理浄化槽の8倍の浄化能力があります

茨城県知事指定浄化槽検査機関
公益社団法人茨城県水質保全協会
Ibaraki-ken Water Quality Conservation Society
〒310-0845 水戸市吉沢町650-1
TEL: 029-291-4000
HP: http://www.e-mizu-ibaraki.jp

広告 土地 建物 管理 保険

神栖市 不動産・賃貸物件の情報館

住まいる

ご相談・お問い合わせは
0299-92-3668

★物件情報満載!! 自社ホームページ★
<http://www.sumairu.co.jp/>

損害保険ジャパン(株) 三井住友海上火災保険(株)代理店
公益社団法人全日本不動産協会会員/茨城県知事免許(7)第5068号

平和商事株式会社

〒314-0143 茨城県神栖市神栖1丁目4番35号
平和保険センター 損害保険・生命保険の見直し~保険事故のご相談もお気軽に当社へ!

新型コロナウイルス 「令和5年秋開始接種」を実施しています。

詳しくはこちら▶



oshirase-hiroba

お知らせ ひろば

☎……問い合わせ先 (申)……申し込み先
✉……電子メール
9月20日時点の情報です。変更になる可能性がありますので、ホームページなどをご確認ください。

催し物

いばらきフラワーパーク～秋～ 「Moonlight Rose Garden」

秋の夜空に浮かびあがる800本の秋バラやマリーゴールドのライトアップ。幻想的なイルミネーションをお楽しみください。



期間▶10月1日(日)～1月14日(日)
開園時間▶9時～20時30分
休園日▶火曜日(祝日の場合は翌平日)
入園料▶大人1,200～1,500円、小・中学生400～500円、未就学児無料、ペット200円
※季節によって異なります。

最新の情報はホームページで
ご確認ください▶

☎いばらきフラワーパーク
☎0299(42)4111



大洗に外国クルーズ船が 初寄港

「レガッタ」が、大洗港区第4埠頭(大洗町)に初寄港します。当日は、第4埠頭を一般開放し、入出港セレモニーやおもてなしイベントを開催します。皆様のご来場をお待ちしています。

寄港日時▶10月28日(土)
7時入港/16時出港

場所▶大洗港区第4埠頭
※無料駐車場あり



☎県港湾課 ☎029(301)4536

県警察音楽隊第44回定期演奏会

日時▶令和6年1月27日(土)14時～
会場▶ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール
演奏予定曲▶行進曲「自由の鐘」/「アナと雪の女王」よりシンフォニックハイライト / 「アイドル」YOASOBI ほか
申込方法▶いばらき電子申請・届出サービス
※応募多数の場合は抽選
締め切り▶11月30日(木)

申し込みはこちら▶



☎県警察音楽隊
☎029(301)0110

募集

令和6年度県立農業大学校 入学生募集

実践的農業を学ぶなら当校へ!
農学科、畜産学科、園芸学科、研究科の学生を募集します。

出願期間▶
【推薦】10月2日(月)～20日(金)
【一般(前)/研究科】
11月13日(月)～12月8日(金)
【一般(後)】
令和6年1月29日(月)～2月20日(火)
試験日▶
【推薦】10月31日(火)
【一般(前)/研究科】12月15日(金)
【一般(後)】令和6年2月29日(木)

詳しくはこちら▶



☎県立農業大学校
☎029(292)0010

令和6年度県立医療大学生募集

看護、理学療法、作業療法、放射線技術科の学生を募集します。※社会人特別選抜もあり

出願期間▶
【推薦/社会人】11月1日(水)～7日(火)
【一般(前・後)】1月22日(月)～2月2日(金)
試験日▶
【推薦】11月15日(水)・16日(木)
【社会人】11月15日(水)
【一般(前)】2月25日(日)
【一般(後)】3月12日(火)



☎県立医療大学
☎029(840)2108

▶詳しくはこちら

医学部地域枠の利用者募集

県では県内外の大学の医学部に設置する特別枠の入学者に、月額20～25万円の修学資金を貸与しています。大学卒業後9年間、県内(半分の期間は医師不足地域)の医療機関で医師として勤務すると、修学資金の返還が全額免除されます。

応募資格▶県内高校出身者または県内居住者(3年以上居住)の子であれば、11大学70枠の全てに応募可

募集期間▶10月2日(月)～31日(火)
[A区分/筑波大学(推薦)ほか]
※B・C区分は12月・1月に募集

詳しくはこちら▶



☎県医療人材課
☎029(301)3191

大卒等向け就職フェアを開催

大学などの卒業予定者を対象に県内企業を集めて面接や企業説明を行う「チャレンジいばらき就職フェア」を開催します。

※要事前申込・参加費無料

開催日・会場▶
10月 3日(火)ホテルレイクビュー水戸
10月19日(木)ホテルマロウド筑波
10月20日(金)オンライン会場
(午後の部のみ)

時間▶(午前の部)10時40分～12時40分
(午後の部)14時～16時

詳しくはこちら▶



☎県労働政策課
☎029(301)3645

民間通訳人の募集

県警では、一定の外国語および日本語能力をお持ちの通訳・翻訳にご協力いただける方を募集しています。

※県警の規定に基づき謝金をお支払いします

募集言語▶カンボジア語、ベトナム語など
※英語、中国語、韓国語は募集していません



詳しくはこちら▶

☎県警察本部国際捜査課通訳係
☎029(301)0110

【茨城県内全域で販売・施工対応】

給湯器交換専門店

機種により補助金対象の商品がございます。

ガス給湯器 (24号壁掛エコジョーズ) 145,000円 ▶	石油給湯器 (貯湯式4万キロオート) 190,000円 ▶	エコキュート (370L・角型フルオート) 360,000円 ▶
---	--	---

交換工事・既存品撤去処分・消費税 全て「コミコミ価格!!」

給湯器交換専門店
株式会社ほまれ ☎0120-02-9010
茨城県つくば市吉沼1297 フリーダイヤル受付 6時～21時
TEL029-869-9567 FAX029-869-9568 E-mail: info@homare-h.jp
https://kyuto-homare.com/ つくば ほまれ 検索

銅、どう? JX金属PR大使 銅の妖精カッパーくん

JX金属

(本社)東京都港区虎ノ門二丁目10番4号
(日立事業所)茨城県日立市白銀町一丁目1-2
(磯原工場)茨城県北茨城市華川町白塩187-4
TEL:03-6433-6000(本社)

カッパーくん 検索



催し物ガイド

9月20日現在の情報です。お出掛けの際には前もってご確認ください。

県天心記念五浦美術館 11月26日(日)まで

企画展「間島秀徳展 天地無常 The Kinesis Always Reveals New Panoramas ～そこに新たな風景が～」

間島秀徳の初期作品から最新作まで、全館を使って壮大なスケールで作品を展示します。間島作品と響き合う五浦の景観とともに、館全体を使った展示をお楽しみください。

〈入館料〉一般840円、満70歳以上420円、高・大生630円、小・中生320円

■10月の休館日/2、10、16、23、30日

北茨城市大津町椿2083 ☎0293(46)5311 ㊟0293(46)5711

県陶芸美術館 12月10日(日)まで

企画展「皇室と近代の陶磁 三の丸尚蔵館名品展」

三の丸尚蔵館は、皇室に代々受け継がれた美術品を収蔵管理・調査・公開する施設として平成5年に開館しました。収蔵品は宮中での御慶事の際の献上品など、貴重なものばかりです。本展では明治から現代までの近現代陶磁器の名品を紹介しします。



幹山伝七「草花文花瓶」
明治時代前期(19世紀)
三の丸尚蔵館収蔵

〈入館料〉一般840円、満70歳以上420円、高・大生630円、小・中生320円

■10月の休館日/2、10、16、23、30日

笠間市笠間2345(笠間芸術の森公園内) ☎0296(70)0011 ㊟0296(70)0012

県つくば美術館 10月14日(土) 13時30分～15時

第6回土曜講座「三の丸尚蔵館の名品から見る 皇室と陶磁器の近代」

県陶芸美術館
企画展の
みどころを紹介

講師：飯田 将吾(県陶芸美術館 主任学芸員)

※参加無料・定員80人/事前申込(ホームページより)当日枠あり

■10月の休館日/2、9、10、16、23、30日

つくば市吾妻2-8 ☎029(856)3711 ㊟029(856)3358

県近代美術館 10月15日(日)まで

令和5年度 茨城県芸術祭美術展覧会

日本画・洋画・彫刻・工芸美術・デザイン各部門の入選作品を展示します。*書・写真部門はザ・ヒロサワ・シティ会館で展示

※最終日は16時閉館(入館は15時30分まで)

〈入館料〉一般800円、高校生以下無料

■10月の休館日/2、10、16～20、23、30日

水戸市千波町東久保666-1 ☎029(243)5111 ㊟029(243)9992

ミュージアムパーク県自然博物館 10月7日(土)～1月21日(日)

※初日は正午～

第88回企画展「地衣類～木を、岩を、 地面を彩る身近な生きもの～」



コアカミゴケ

気付いていないだけで、実は身近なところで見ているはずの生きもの、地衣類。地衣類とはどんな生きものなのか、また人や他の生きものとの関わりを紹介します。

〈入館料〉一般750円、満70歳以上370円、高・大生460円、小・中生150円

※日・祝日はWEBでの事前予約制※野外施設のみを利用の場合も要事前予約

■10月の休館日/2、10、16、23、30日

坂東市大崎700 ☎0297(38)2000 ㊟0297(38)1999

県立歴史館 10月11日(水)～11月26日(日)

一橋徳川家記念室展示

「絵画 ～みつめてひろがる 小宇宙(マイクロコスモス)～」

御三卿である一橋徳川家は、将軍の身内として江戸城内に邸を構えたことから、さまざまな優品が伝来しました。室町期の作品や中国より伝来したと考えられるものもあり、多彩な掛軸や巻物から選りすぐりの作品を紹介します。

〈入館料〉一般350円、満70歳以上170円、大学生180円、高校生以下無料

■10月の休館日/2、10、16、23、30日

水戸市緑町2-1-15 ☎029(225)4425 ㊟029(228)4277

県立図書館 10月21日(土) 14時～16時

放送大学ライブラリー講演会

「障害者の歴史と共生社会～障害者権利条約が求めるもの～」

講師：荒川 智(茨城大学名誉教授) 160人(先着順)

■開館時間/平日:9時～20時、土・日・祝日:9時～17時

■10月の休館日/1、2、10、16、23、30、31日

水戸市三の丸1-5-38 ☎029(221)5569 ㊟029(228)3583

利用案内 (県立図書館を除く)

- 開館時間/9時30分～17時(入館は16時30分まで)
- 障害者手帳、指定難病特定医療費受給者証などをお持ちの方、未就学児は入館無料、満70歳以上料金で入館される方は、健康保険証、運転免許証などを持参してください
- 毎週土曜日は、高校生以下無料(春・夏・冬休み期間中は除く)

広告 高齢者活躍人材確保育成事業

60歳以上で、会員になって楽しく働きたいと思われている方へ、チャンスです!!

事務的職業

- 総務事務
- 会社・団体の受付事務
- 経理事務
- データ入力 など



サービスの職業

- 家庭生活支援
- 育児支援
- 建物・施設管理
- 駐車場・駐輪場管理 など



シルバー会員 募集中!



生産工程の職業

- 襖・障子張り
- 網戸張り
- 刃物砥ぎ
- 食品製造加工 など



専門的・技術的職業

- 書道教室教師
- 筆耕・宛名書き
- パソコン個別指導 など



販売の職業

- スーパーマーケット
- コンビニエンスストア
- レジ係
- 販売補助 など



農林漁業の職業

- 植木剪定
- 農作業、農作業補助
- 花苗栽培 など



運搬・清掃・包装等の職業

- 除草・草刈
- 事務所等屋内外清掃
- 公園、緑地清掃
- 放置自転車撤去 など



仕事募集

気軽にお仕事をご依頼ください。

●詳細はお問合せください。
就業に役立つ各種技能講習も
行っています。
詳しくはHPをご覧ください。



お問合せ先



公益社団法人

茨城県シルバー人材センター連合会

〒310-0851 水戸市千波町1918 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館3階 ☎ibarakirengo@sjc.ne.jp

TEL.029-244-4623

茨城県シルバー人材センター連合会 検索



ほじょ犬のこと、ご存じですか？

ほじょ犬とは、目や耳、手足に障害のある方をサポートする「盲導犬」「聴導犬」「介助犬」のことです。

☎ 県障害福祉課 ☎029(301)3363



ほじょ犬は「身体障害者補助犬法」に基づき訓練・認定されており、ほじょ犬の利用者は、衛生・行動管理に責任を持って社会参加しています。受け入れる施設側には、法律に基づき、ほじょ犬の同伴を受け入れる義務があります。

ほじょ犬は、障害のある方の大切なパートナーです。触る、じっと見つめるなどの気を引く行為は避けましょう。



写真提供:(一財)いばらき盲導犬協会/小沼渉



もうどうけん 盲導犬

見えない、見えにくい人が安全に歩けるようにサポートします。障害物を避けたり、立ち止まって曲がり角や段差を教えたりします。

ちようどうけん 聴導犬

聞こえない、聞こえにくい人に必要な生活音を知らせます。玄関のチャイム音や着音音、赤ちゃんの泣き声などを聞き分け教えます。



かいじょけん 介助犬

手や足に障害のある人の日常生活動作をサポートします。物を拾って渡したり、指示したものを持ってきたり、脱衣の介助などを行います。

手話言語を使ってみよう

手話は、物の名前、意思、概念などを手や指、体の動きや顔の表情を使って表現する独自の語彙や文法体系を持つ言語です。

日本の手話は、明治時代に始まり、情報の獲得とコミュニケーションの手段として、ろう者の間で大切に受け継がれてきました。

☎ 県障害福祉課 ☎029(301)3363



● こんにちは

① 人差し指と中指を重ね、額の中央に当てます。



● ありがとう

② 人差し指を向かい合わせに立ててから、折り曲げます。



● うれしい

左手の甲に右手を乗せ、右手を上げながら頭を下げます。

両手を開いて胸の正面で交互に上下させます。

手話にチャレンジ!

県や市町村では、手話通訳者の資格取得を目指す手話奉仕員スキルアップ講座や統一試験対策講座、手話サークルなどを開催しています。

詳しくはこちら▶



すべての子どもの可能性を引き出せるよう

学校の働き方改革を進めています

子どもたちの生きる未来は、テクノロジーの進展や社会情勢の変化により、今よりも予測困難で変化の激しい時代になることが見込まれます。教員がこれまで以上に教育活動に力を注ぐための、学校での働き方改革についてお知らせします。

岡山県教育庁教育改革課 ☎029(301)5399

働き方改革はなぜ必要？

質の高い教育を行う

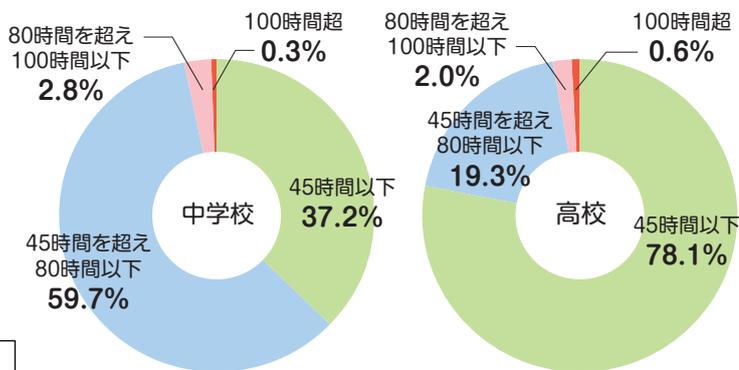
次の時代を生きる子どもたちには、

- **きちんと文章を理解する力**
 - **答えのない問題に対し、自分で考え、仲間と協力して取り組む力**
 - **自分の意見を正確に伝える力**
- を身に付けることが求められます。

子どもの能力を最大限引き出すためには、教員自らの人間性や専門性を高めて指導力を磨き、子どもたちとしっかりと向き合う時間を確保しなければなりません。

そのためには、業務の見直しや勤務時間

県内公立学校教員のひと月あたりの勤務時間外の在校等時間 (R5.4月分)



の適切な管理など、働き方の見直しが必要です。

教員の健康を守る

これまで、授業などの学習指導、各種行事、研修会、部活動指導や生徒指導など、膨大な業務を学校が担ってきた結果、教員の長時間勤務が社会問題となつています。先生に疲れが見えている状況は、子どもたちにとつて、決して良い影響を与えているとは言えません。

また、教員の健康を守ることは、高い志を



県市町村教育長協議会会長
(ひたちなか市教育委員会教育長)
野沢 恵子

先生は、子どもの可能性を開く創造的な職業です。多忙感に追われる先生では、最新の専門的知識や指導技術などを身に付けることはできません。子どもたちに夢や感動、笑顔が広がる質の高い教育を提供するためにも、ご理解、ご協力をお願いします。

持つた多くの人が教員になりたいと思える、魅力的な職場環境をつくることにもつながります。



どうやって働き方を変えていくの？

業務の見直し

2019(平成31)年に、国の中央教育審議会が、これまで学校教師が担ってきた業務を仕分けしました。

この区分をもとに、教員の役割の見直しと業務の効率化を図り、各学校や市町村で業務改善を進めています。

必ずしも教師が担う必要のない業務

- 調査・統計への回答など
- 休み時間における児童生徒への対応
- 校内清掃 ● 部活動

教師の業務だが、軽減が可能な業務

- 給食時の対応 ● 授業準備
- 学習評価や成績処理
- 学校行事の準備・運営
- 進路相談
- 支援が必要な児童生徒・家庭への対応

基本的には学校以外が担うべき業務

- 登下校に関する対応
- 放課後から夜間などにおける見回り
- 児童生徒が補導された時の対応
- 学校徴収金の徴収・管理
- 地域人材との連絡調整



新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について (H31.1 中央教育審議会答申)

勤務時間の上限を定める

県では、「教育職員の業務量の適切な管理に関する規則」を制定し、勤務時間外の在校等時間の上限を定めました。市町村でも同様の方針を定め、教員の勤務時間の適切な管理に取り組んでいます。



業務見直しの例

- ◆ 時間外の留守番電話による対応
県立学校 市町村立学校
- ◆ 大規模校などに、新たに主幹教諭・指導教諭を配置
県立学校 市町村立学校
- ◆ 5時間授業日の増加など日課表の見直し
市町村立学校
- ◆ 定時退勤日の設定
県立学校 市町村立学校
- ◆ 柔軟な働き方が可能となる時差出勤制度の導入
県立学校
- ◆ 会議資料のペーパーレス化や保護者向け文書のメール配信など電子化の推進
県立学校 市町村立学校

勤務時間外の在校等時間の上限
原則月45時間以内、年360時間以内

家庭・地域との連携

業務を見直す際には、これまで慣習的に学校が担ってきた業務を、家庭や地域の皆さんに担ってもらいこともあります。



地域や保護者が、授業の講師やボランティアとして関わる機会をつくるコーディネーターをしています。子どもたちと一緒に、保護者や地域も共に成長できるようお手伝いをしています。

牛久市 佐藤 幸子さん

特別支援学校で、子どもたちと一緒にぶどうを育て、ジュースなどを作っています。自分たちの経験と知識が、子どもたちの生きる力につながってくれたらうれしいです。

常陸太田市 山口 景司さん



皆さんのご理解、ご協力が必要です

学校における働き方改革は、さらに本格化していきます。質の高い教育の実現のため、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちが育つ環境をつくっていくことが求められています。

県民の皆さんには、学校を支えていただくため、ご理解、ご協力をお願いします。





市町村や関係団体と一丸となり、茨城DCに取り組みます

この度の台風第13号の記録的な大雨による災害により、亡くなられた方のご冥福を謹んでお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。被災された皆さまが一日も早く日常生活を取り戻し、安心して暮らせるよう、早期の復旧・復興に全力で取り組んでまいります。

さて、10月から、地域とJRグループ6社が一体となって行う国内最大規模の観光キャンペーン「茨城デスティネーションキャンペーン(茨城DC)」が始まりました。

茨城DCは、コロナ禍で打撃を受けた地域経済の回復はもとより、本県観光の存在感を高める絶好の機会です。

昨年10月から12月に開催したプレキャンペーンでは、特別企画や地域のイベントに、県内外から約387万人ものの方々にご参加いただき、期間中の観光消費額は、同時期過去最高額となる約933億円を達

成しました。

これらの成果を一過性のものとせず、継続的な観光誘客に結び付けていくためには、地域の特長や強みを活かした観光コンテンツの造成が不可欠です。

そのため、本年は、「想像超えいばらき」をキャッチコピーに加え、ヘリコプターで秋の絶景を眺める県内縦断ツアーをはじめとした250もの体験企画を用意したほか、アニメ番組とのタイアップなど、積極的なプロモーションを展開しています。

県では、茨城DCを成功に導くとともに、キャンペーン終了後も継続的な観光誘客につながるよう全力で取り組んでまいりますので、県民の皆さまも、ぜひ、この機会にさまざまなイベントへお出掛けください。

茨城県知事 大井川 和彦

ひばりクロスワードパズル

正解者の中から抽選で10人の方に、すてきな県産品などが当たります。

今月号はこれ!

かさまの御栗物

「笠間の栗」を使った栗菓子の詰め合わせギフトです。笠間らしいオリジナルの風呂敷で包んでいます。和・洋さまざまな栗菓子をお楽しみください。



県販売流通課 ☎029(301)3966

1		2	3	
		B		
	A		4	
5	6			
7			8	
		C		D
9				

答え	A	B	C	D
----	---	---	---	---

9月号の答え：しいたけ

【タテのカギ】

1. 映画の公開に先立って、あらかじめ特定の人々を招いて観覧すること
2. ○○○ストア:灯油を燃料として用いる暖房器具
3. 学校に勤務して教育を行う人(ヒント:10ページ)
6. ある一定期間の終わり。○○○試験

【ヨコのカギ】

1. 血縁や婚姻関係によって結びつきのある人。親類
4. 役所などの事務を区分して取り扱うところ。郵便○○○
5. 9人編成の2つのチームが各9回ずつ攻撃と守備を交替しながら得点を争う球技
7. 米を炊いたり湯を沸かしたりする金属製の器。○○飯
8. 嗅覚・聴覚が鋭く、目や耳、手足に障害がある方をサポートすることもある動物(ヒント:9ページ)
9. 全体としてのつながりを持つものの一部分。事業の○○○○

〈応募方法〉

県ホームページ「ひばり10月号クロスワードパズル応募ページ」からご応募いただくか、はがきに

①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦ひばり10月号の感想をお書きの上、〒310-8555(住所不要)茨城県営業企画課クロスワードパズル係へ(応募は1人1回まで)。

10月13日(金)締め切り(当日消印有効)

応募ページはこちら▶



- 当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。●ご応募いただいた個人情報は、賞品の発送にのみ使用させていただきます。
- 頂いたご感想は「ひばり」の紙面に掲載させていただくことがありますので、ご了承願います。

広報・広聴案内

ホームページ

県に関するさまざまな情報を発信しています。
URL▶<https://www.pref.ibaraki.jp>



県ホームページ

テレビ

【いばらき推し】

テレビ朝日 毎週金曜日(10時20分ごろ 2分間)
茨城の特産品や観光地などを紹介します。

※ダイジェスト版 毎週水・木曜日(5時50分～6時の間)

【CHALLENGE IBARAKI】

県が行うさまざまな取り組みを紹介します。

県内各ケーブルテレビ 毎週土・日曜日(17時50分～18時 ※J-COMは20時15分～)

詳しくはこちら▶

動画はこちら▶



ラジオ

茨城放送(LuckyFM)

AM:1197kHz(水戸)・1458kHz(土浦・県西)
FM:94.6MHz(水戸)・88.1MHz(つくば・日立)



【ラジオ県だより ～県民情報コーナー～】

県の施策や催し物のお知らせ(5分間)
月～金曜日:7時30分、11時55分、17時55分

【県政スポット】

県からのお知らせ(各時報前の20秒)
月～金曜日:8時、10時、18時

X(旧ツイッター)・フェイスブック・ライン

県に関するさまざまな情報を発信しています。

- 県公式X(旧ツイッター)@Ibaraki_Kouhou
- フェイスブック「茨城の魅力を伝えたい」
- 県公式ライン「茨城県庁」



X
(旧ツイッター)



フェイス
ブック



ライン

声の広報「ひばり」・点字版「ひばり」

視覚障害者の方を対象に、「ひばり」の内容をテープ・CDに収録した声の広報「ひばり」の貸し出しのほか、点字版「ひばり」の作成を行っています。

☎社会福祉法人茨城県視覚障害者協会 ☎029(221)0098

県政についてのご意見・ご要望など

- 県民相談センター(県庁舎3階) ☎029(301)2147
✉ email@pref.ibaraki.lg.jpまたは各地の県民相談センターへ
- 県北県民相談センター(常陸太田合同庁舎内) ☎0294(80)3322
- 県南県民相談センター(鉾田合同庁舎内) ☎0291(33)4110
- 県西県民相談センター(土浦合同庁舎内) ☎029(822)7010
- 県東県民相談センター(筑西合同庁舎内) ☎0296(24)9074
- ご意見提出用の専用はがきを県出先機関や各市町村、公立図書館、県内金融機関、郵便局、道の駅、総合病院などに配置しています。

※法律相談は、県庁舎3階の県民相談センターで実施しています。(無料、要電話予約)